

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年12月20日

計画の名称	安全で快適なまちなみの形成											
計画の期間	令和06年度～令和10年度（5年間）											重点配分対象の該当
交付対象	大阪市											
計画の目標	<p>本地区は、老朽木造住宅が集積する密集市街地であり、都市計画道路をはじめとする公共施設の整備が不十分であるため、早急な都市基盤の整備が必要である。</p> <p>土地区画整理事業により、道路等の公共施設の整備改善を図ることで、快適でゆとりある住宅市街地の形成を行うとともに、防災性や安全性の向上を図り、都市居住が持つ魅力の高いまちづくりを進める。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,271	A	1,271	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0%

番号	定量的指標の定義及び算定式 歩行者の安全性・快適性の向上に関する効果便益を、R10年度末には100%に向上するように整備を進める。 幅広歩道（2.5m以上）の整備による沿道の効果便益の向上を算定する。 「歩行者安全性・快適性向上率」 = (1-(完了年次での効果便益 - 評価時点の効果便益) / 完了年次での効果便益) × 100%	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R6当初)	中間目標値 (R8末)	最終目標値 (R10末)				
		(R6当初)	(R8末)	(R10末)				
1	歩行者の安全性・快適性の向上に関する効果便益を、R10年度末には100%に向上するように整備を進める。 幅広歩道（2.5m以上）の整備による沿道の効果便益の向上を算定する。 「歩行者安全性・快適性向上率」 = (1-(完了年次での効果便益 - 評価時点の効果便益) / 完了年次での効果便益) × 100%	10%	24%	100%				

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
		R06	R07	R08	R09	R10													
		一體的に実施することにより期待される効果																	
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	大阪市	直接	大阪市	区画	改築	三国東地区	土地区画整理事業 39.1ha	大阪市						1,271	1.06	-
																	1,271		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	18				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	18				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	18				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場合の理由					

(参考図面)

計画の名称	安全で快適なまちなみの形成		
計画の期間	令和6年度～令和10年度（5年間）	交付団体	大阪市



(参考図面)

計画の名称	安全で快適なまちなみの形成		
計画の期間	令和6年度～令和10年度（5年間）	交付団体	大阪市

